

JPドメイン名の概況と ドメイン名を取り巻く状況について

2020年6月4日(木)
株式会社日本レジストリサービス(JPRS)

目次

1. JPドメイン名の概況
2. ドメイン名市場動向
3. ドメイン名を取り巻く環境
4. JPRSの最近1年間の主な活動

1. JPDメイン名の概況

JPDメイン名の種類

- 汎用JPDメイン名
○○○.jp
jca-home.jp、jprs.jp、
総務省.jp、第一生命.jp
- 都道府県型JPDメイン名
○○○.tokyo.jp
○○○.京都.jp
shinmachi.aomori.jp
しかまろくん.奈良.jp
- 属性型JPDメイン名
○○○.co.jp
○○○.ne.jp
biglobe.co.jp、dls.co.jp、
keidanren.or.jp、nic.ad.jp、
ocn.ne.jp、soumu.go.jp、titech.ac.jp

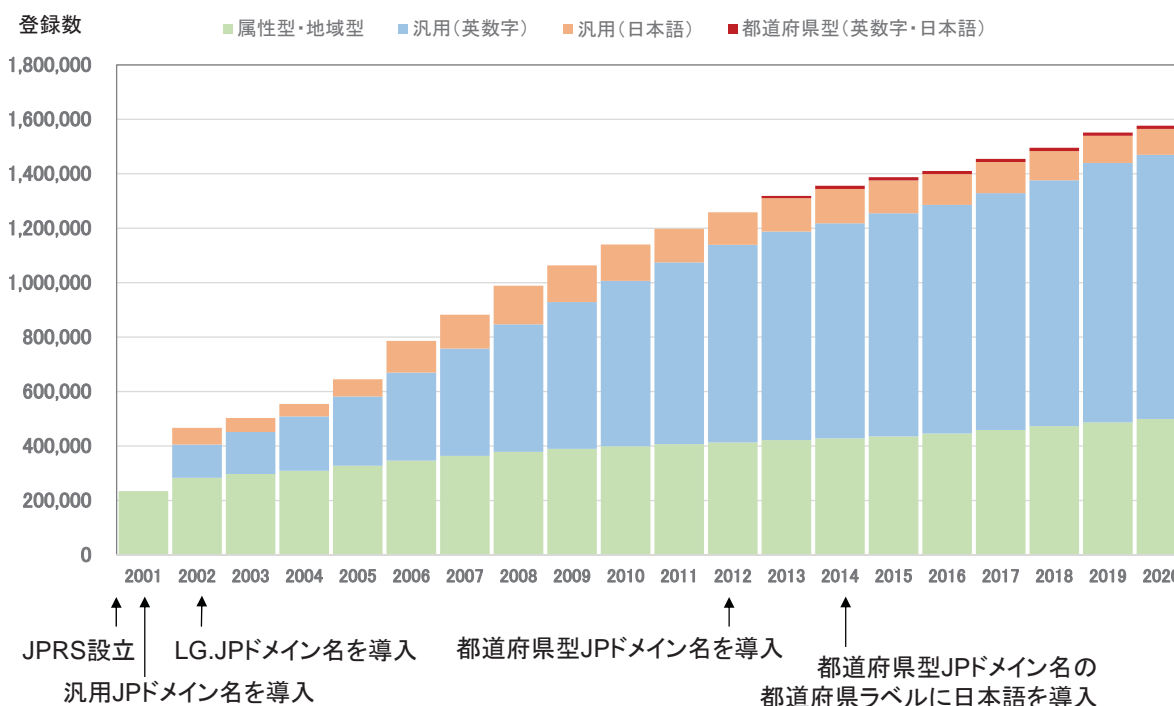
JPDメイン名の種類と登録数(2020/5/1現在)

種類	登録数
汎用JPDメイン名	1,073,299
都道府県型JPDメイン名	11,286
属性型・地域型JPDメイン名(※)	502,689
総計 1,587,274	

(※)属性型・地域型JPDメイン名の内訳

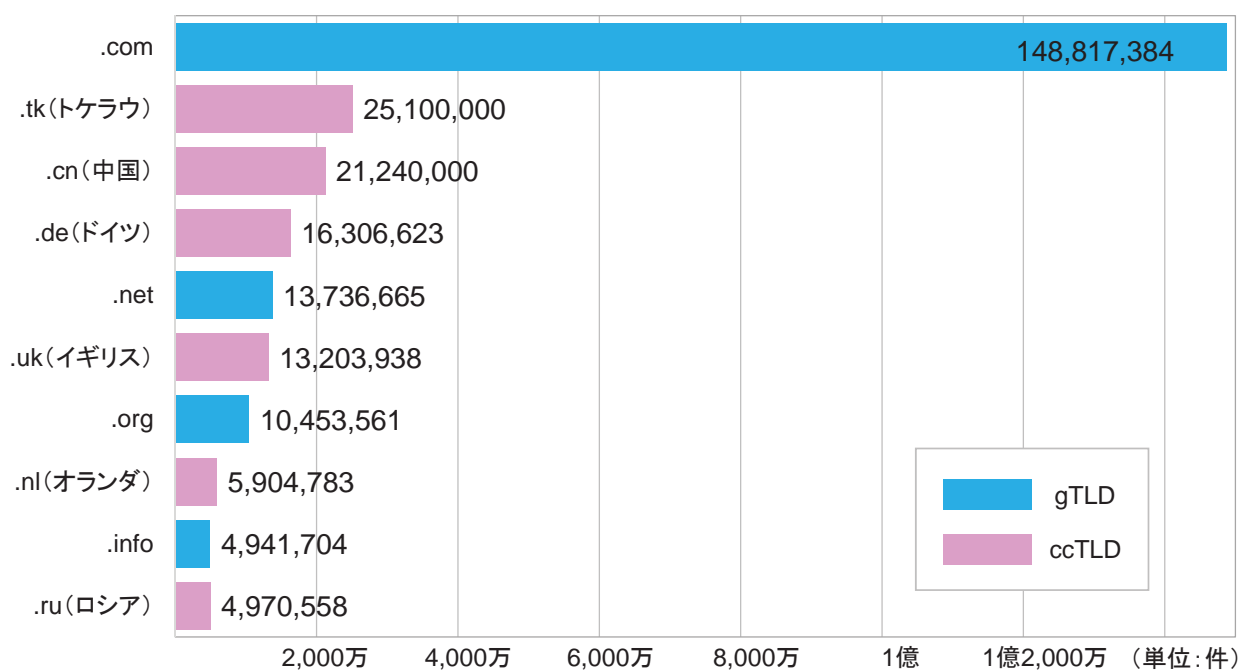
△△△.CO.JP	企業	432,320
△△△.OR.JP	企業以外の法人組織	37,586
△△△.NE.JP	ネットワークサービス	12,958
△△△.GR.JP	任意団体	5,795
△△△.ED.JP	小中高校など初等中等教育機関	5,456
△△△.AC.JP	大学など高等教育機関	3,681
△△△.LG.JP	地方公共団体	1,891
△△△.GO.JP	政府機関	582
△△△.AD.JP	JPNIC会員	254
地域型	地方公共団体、個人等	2,166

JPDメイン名の登録数推移 (各年1月時点の登録数)



2. ドメイン名市場動向

登録数の上位TLD(2019年12月時点)



gTLDの登録数

従来からあるgTLD		2000年募集(1回目)		2003年募集(2回目)	
TLD名	登録数 (2019年12月時点)	TLD名	登録数 (2019年12月時点)	TLD名	登録数 (2019年12月時点)
.com	148,817,384	.info	4,941,704	.jobs	46,760
.net	13,736,665	.biz	1,635,190	.travel	21,062
.org	10,453,561	.name	126,189	.mobi	434,862
.edu	非公開	.pro	332,337	.cat	108,719
.gov	非公開	.museum	1,558	.asia	286,448
.mil	非公開	.aero	11,862	.tel	97,396
.int	非公開	.coop	8,229	.xxx	61,709
				.post	417

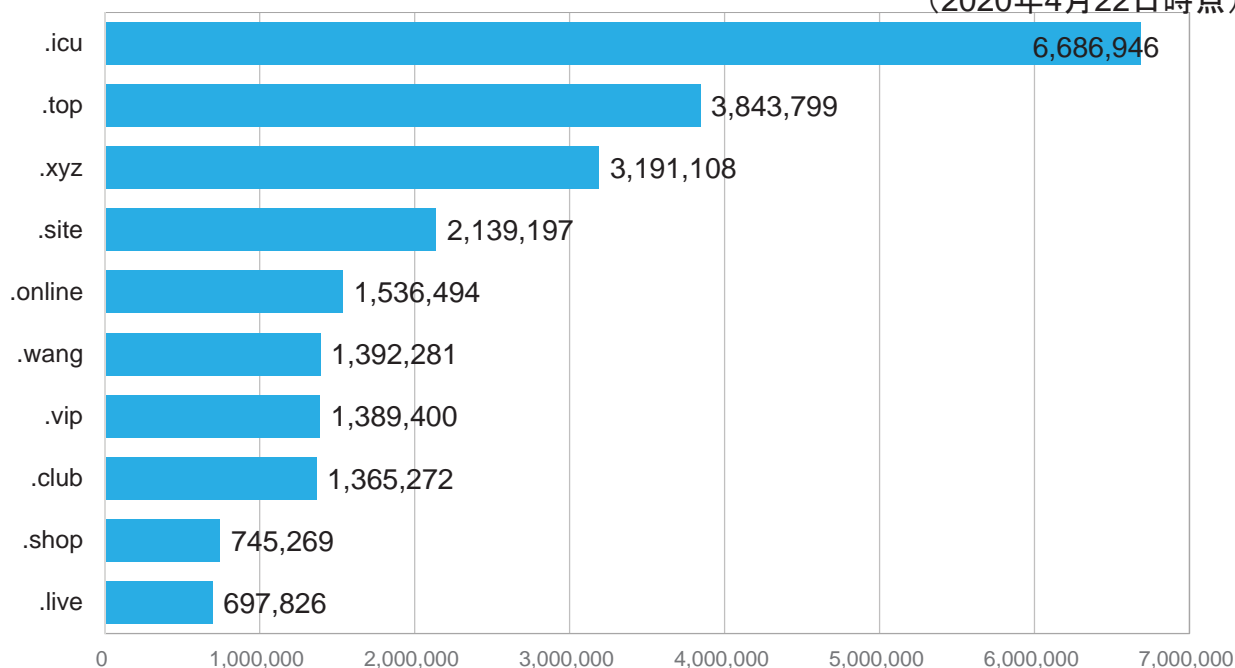
※サービスが開始された順

※サービスが開始された順

<<https://www.nic.ad.jp/ja/stat/dom/gtld.html>>より

2012年の募集で新設されたgTLDの登録数

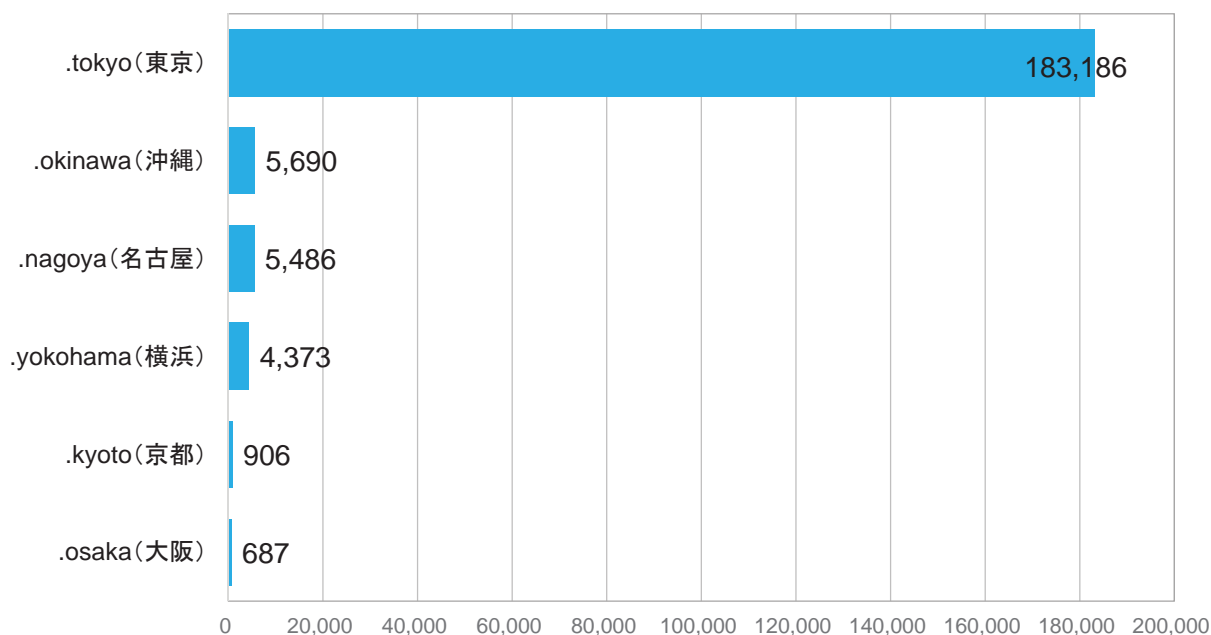
(2020年4月22日時点)



<<https://ntldstats.com/>>より

日本国内の地理的名称gTLD

(2020年4月22日時点)



<<https://ntldstats.com/>>より

Copyright © 2020 株式会社日本レジストリサービス

11

ブランドTLD

- 「ブランドTLD」を持つ企業(レジストリ)において、企業のグローバルサイトやメールアドレス、サービスやイベントのサイトで利用され始めている
- 概況(2020年4月現在)
 - 2012年の募集で創設されたTLDは1,200を超えている
 - ICANNとの契約上「第三者へのドメイン名登録サービスを行わない(≡ブランドTLD)」約定を取り交しているTLD数
 - 世界(日本からの申請TLD含む): 513
 - 日本: 47

.able/.bridgestone/.brother/.chintai/.canon/.datsun/.dnp/.epson/.firestone/.fujitsu/.gmo/.goldpoint/.goo/.hisamitsu/.hitachi/.honda/.infiniti/.jcb/.jprs/.kddi/.komatsu/.lexus/.lixil/.lotte/.mitsubishi/.nec/.nhk/.nico/.nikon/.nissan/.nissay/.ntt/.otsuka/.panasonic/.pioneer/.playstation/.ricoh/.sakura/.sharp/.softbank/.sony/.suzuki/.tdk/.toray/.toshiba/.toyota/.yodobashi

Copyright © 2020 株式会社日本レジストリサービス

12

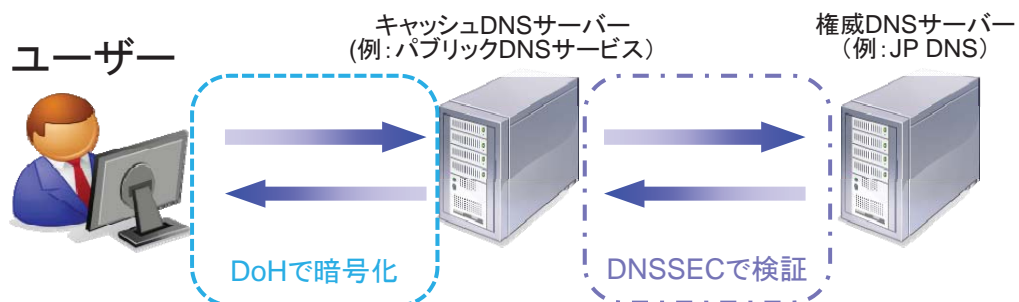
3.ドメイン名を取り巻く状況

ドメイン名を取り巻く状況(1/2)

- インターネットが発展・拡大し、「道具」から「社会基盤」となり、関わる人々や国々における議論の対象は技術から経済・社会分野へと移ってきている
- 近年、サイバー空間の安全を維持するためには適切な規制を行う必要があるとする議論が高まっている国では、インターネットに対する国家の直接的関与が増えつつある。一方、これまでのインターネットの発展は、民間主導であったからこそ得られたものであり、今後も国家の関与は抑制的であるべきとの意見も根強い
- このような中、インターネットを支えるドメイン名業界においても、個人情報や知的財産の扱い、セキュリティ、反社会的なコンテンツの扱いといった社会的な課題や要請にどのように応えていくべきかという議論がなされつつある

ドメイン名を取り巻く状況(2/2)

- DNSの通信におけるプライバシー保護の動き
 - インターネット利用者のプライバシー保護に対する意識の高まりもあり、エンドユーザーとキャッシュDNSサーバー間においても、通信の暗号化や通信プロトコルの改良によって機密性を確保するための動きが進んでいる
 - 大手パブリックDNSサービスが、通信を暗号化・保護するための仕組みである「DNS over HTTPS (DoH)」に対応したが、セキュリティ面の課題、DNS事業者への情報集中の懸念等が発生している状況



Copyright © 2020 株式会社日本レジストリサービス

15

4. JPRSの最近1年間の主な活動

JPRSの最近1年間の主な活動 ～ JPDメイン名におけるサービス改定～

- 汎用・都道府県型JPDメイン名における登録情報の確認に関する規則の整備（2019年5月）
 - － 背景
 - これまでは登録取消の通知（郵便物）が、届け出られた登録事項の住所へ到達した場合に取消を実施していたが、通知が到達しない場合の手続きを新たに規定
 - ※属性型・地域型JPDメイン名には同等の制度を導入済み（2008年）
 - － 概要
 - 以下にいずれも該当した場合にドメイン名の登録を終了する制度
 1. 登録資格に関し届け出られた登録事項をJPRSが定める書類または情報によって確認できない
 2. 届け出られた登録事項の住所に対するJPRSからの内容証明郵便をもって行う通知が返送される

JPRSの最近1年間の主な活動 ～ インターネット教育支援～

- 「インターネットの仕組み」を学べるマンガ小冊子を全国の教育機関に無償配布（2019年5月）
 - － インターネット関連教育支援活動の一環として、教材の配布を希望する中学校・高校・高等専門学校から申し込みを受け付け、無償で配布
- ccTLDを楽しく学べるポスターを全国の教育機関へ無償配布（2019年11月）
 - － ccTLDを一覧にしたポスターを制作し、全国の中学校・高等学校・高等専門学校など教育機関を対象に無償配布
- 「第21回全国中学高校Webコンテスト」への協賛（2020年2月）
 - － 特定非営利活動法人 学校インターネット教育推進協会が主催する「第22回全国中学高校Webコンテスト」に協賛し、応募されたWeb作品へのJPDメイン名の提供と優秀作品へのベストドメインネーミング賞を贈呈

JPRSの最近1年間の主な活動

～グローバルな議論への参画～

- インターネットガバナンスフォーラム(IGF)及びアジア太平洋地域インターネットガバナンスフォーラム(APrIGF)への参加
 - IGFは国際連合(国連)が管轄する国際会議で、2006年以降、年1回開催されており、2019年は、12月にドイツのベルリンで開催
 - APrIGFは、アジア太平洋地域の参加者を中心に2010年より年1回開催されており、インターネットガバナンスに関する世界的な課題だけでなく、アジア太平洋地域特有の課題も含めて議論されている。2019年のフォーラムは7月にロシアのウラジオストクで開催
- ICANNが設置した、日本語を使った新しいTLDのラベルのルールを検討するパネル「JGP」への参加の継続

JPRSの最近1年間の主な活動

～技術コミュニティへの貢献～

- JPRSの堀五月がルートゾーンDNSSEC運用のBackup TCRに選出(2019年11月)
 - TCRとはTrusted Community Representatives(信頼されたコミュニティの代表者)の略で、ルートゾーンのDNSSEC運用の一部を担っている技術コミュニティ
 - Backup TCRは、21名のActive TCRに欠員が生じた際、即座に対応できる補充要員として、Active TCRになるための要件をすべて満たしている者が選ばれる
- JPRSの堀田博文がICANN Root Server System Governance Working Group(GWG)のメンバーに選任(2020年1月)
 - ICANNのルートサーバーシステム諮問委員会における作業部会であるGWG(Governance Working Group)のメンバーとしてJPRSの堀田博文が選任
 - GWGでは、ルートサーバーシステムのガバナンス体制の具体化を担う

JPRSの最近1年間の主な活動

～プレスリリース～

(2019年5月1日～2020年4月30日)

日付	タイトル
2019年5月15日	JPRSがインターネットを支えるドメイン名とDNSについて学べるマンガ小冊子を全国の教育機関に無償配布
2019年9月26日	JPRSが情報セキュリティマネジメントシステムの国際規格「ISO27001」の認証を取得
2019年11月25日	JPRSがインターネットの国別トップレベルドメインを楽しく学べるポスターの全国教育機関への無償配布を開始
2020年2月7日	JPRSが認証局の国際的な規準「WebTrust」の認証を取得
2020年2月17日	JPRSが「第22回全国中学高校Webコンテスト」に協賛し、JPドメイン名の利用体験を提供
2020年3月26日	JPRSが『JPドメイン名レジストリレポート2019』を公開